



花いっぱい自分友だち御一小

御前崎市立第一小学校 学校だより 11月号

育てたい「規範意識」とやさしさ

大成功の運動会を終えた3日後、消防署の方をお招きし、火災を想定した避難訓練を行いました。訓練は子どもたちのためだけではなく、全員を安全に避難させること、避難後の安否を確認することなど、教員にとっても必要な訓練です。児童数や遅刻早退が多く4つの通級教室をもつ本校では、不在者を人数ではなく名前で確認して、落ちないように努めているため、点呼には時間がかかります。でも子どもたちは、全員の避難完了を確認するまで、静かにじっと待機してくれていました。(右写真) その姿から、規範意識とやさしさの確かな育ちを感じました。消防署のみなさんから避難の様子についてお褒めの言葉をいただきました。



今、第一小では、名札を付ける、ヘルメットのあごひもをしめるなど、当たり前のことをきちんと守る6年生の姿が下級生のお手本となっています。

「元気のいいお子さんたちですね」

11月1日(水)2日(木)は、3年ぶりに東京を目的地にした6年生の修学旅行でした。訪問先のあちこちで「元気のいいお子さんたちですね」の言葉をもらいました。

本来、静粛にすべき国会議事堂で「元気」は誉め言葉ではないのではと、疑心暗鬼になりつつ「にぎやかで申し訳ありません」と恐縮しながらお詫びす



ると、「いえ、本当に今までのどの学校さんより元気なあいさつをしてくださってうれしいです。それに、お話を聴くとなったら一生懸命聞いてくださって、ありがたいです。」と話してくださいました。思わず謙遜を忘れ、「そうなんです！子どもらしくて、飾らない子どもたちですが、やさしい心で聴くことはしっかりできるんです。」と言ってしまった私でした。宿泊先のホテルでも、さすがに疲れているはずの最終目的地の東京タワーでも同じ言葉をかけられました。その上、どの学校でも帰りのバスではさすがに疲れて寝てしまう子が圧倒的なのに、本校では3クラスとも、最後の最後まで仲間と楽しく盛り上がる子どもたち。6年生の明るさ、パワーはホンモノでした！



(浅草で、6年生から買ったものを聞かれ「栄養ドリンク」だった校長 仁平美和子)